

口頭発表(対面・オンライン)要項

【ハイブリッド方式での実施について】

- ハイブリッド方式で実施する場合、発表者・聴講者共に、対面参加とオンライン参加が想定されます。これを、対面発表者・オンライン発表者、対面聴講者・オンライン聴講者と呼称することにします。
- 発表者は、対面発表者・オンライン発表者のいずれにおいても、対面聴講者・オンライン聴講者の双方に対応するために、パワーポイントや pdf 等の電子ファイルをご準備頂きます。
- 対面発表者と対面聴講者との間の質疑応答は、会場にてリアルタイムで行います。
- 対面発表者とオンライン聴講者との質疑応答、オンライン発表者と対面聴講者との質疑応答、オンライン発表者とオンライン聴講者との間の質疑応答、のいずれも Teams を利用してリアルタイムで行います。

【ハイブリッド方式への対応について（発表当日）】

- 対面発表者は、発表時、対面聴講者・オンライン聴講者の双方に対応するために、**持参した PC をインターネットと Teams に接続し、Teams を利用して画面共有を行って頂く必要があります。**このため、発表日には、インターネットに接続可能な PC を持参して下さい。なお、Wi-Fi 環境ならびに有線ケーブルは学会にて用意致します（**可能な限り有線接続をお願いします**）。次の発表者の方は、演台近くで発表の準備をしてお待ちください。
- オンライン発表者は、発表時、Teams にて発表用電子ファイルを画面共有して下さい。共有した画面は、学会が用意した PC より、会場のスクリーンに映写致します。
- 対面発表者とオンライン聴講者、オンライン発表者と対面聴講者との間の質疑応答については、会場に設置したマイク・スピーカーを介して行います。**特に、対面発表者は、ハウリングを防ぐために、発表時、質疑応答時を通じて自身の PC のスピーカーならびに Teams のマイクは必ず『ミュート』にし、会場のマイクを使用して発言して下さい。**対面聴講者も、質問時には会場のマイクを使用して下さい。
- オンライン発表者は、可能な限り発表時に自身の PC の Teams のカメラは『オン』にして下さい。通信が不安定な時はカメラを『オフ』にして発表して下さい。

【発表時間について】

- 一般発表：20分（発表15分、質疑応答4分、次の演者との交代1分）
 - ・講演開始から13分経過 予鈴を1回鳴らします。（講演終了2分前の合図）
 - ・講演開始から15分経過 予鈴を2回鳴らします。（講演終了と質疑応答の開始の合図）
 - ・講演開始から19分経過 予鈴を3回鳴らします。（質疑終了と次の講演者との交代の合図）
- セッション基調講演：40分（発表35分、質疑応答4分、次の演者との交代1分）

不明な点がございましたら学会事務局へご連絡下さい。

日本繊維機械学会 TEL：06-6443-4691, E-mail：info@tmsj.or.jp